

# 実践建築設計のプレゼンテーション 〈ArchiCAD 編〉

～BIM (ArchiCAD) を使用した設計イメージを習得するコース～

## 受講対象者

建築設計に従事している方、及びこれから建築設計に従事しようとする方  
(BIM を使用してみたい方、BIM 導入を検討している方)

クライアントに建物を提案する際の可視化した3次元パース作成手法について習得します。

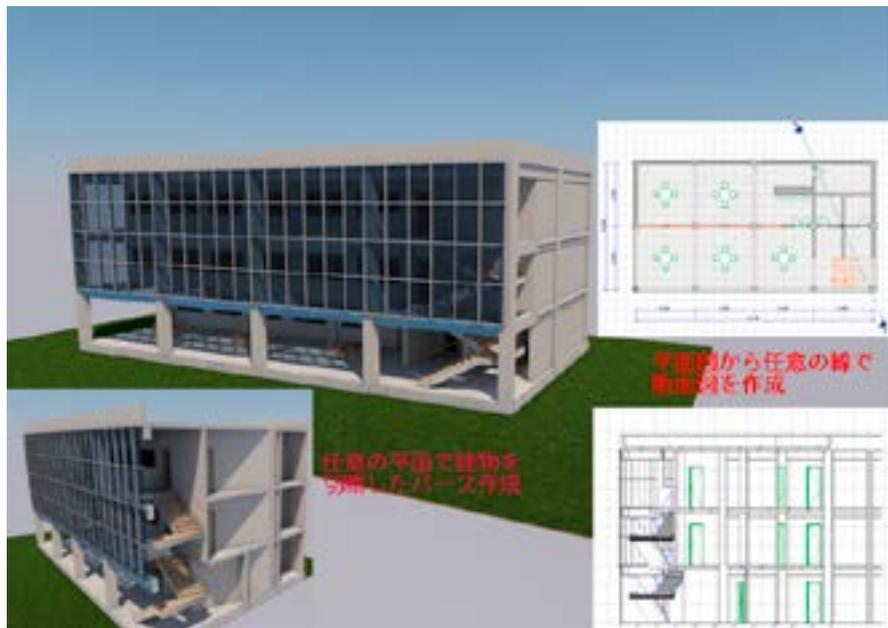
- 敷地作成
- 柱／梁／スラブ／壁／階段の作成及び材質の設定
- 3次元表示による確認／レンダリング
- 立面図／断面図の生成
- 各部材の体積／面積の集計表や建具表の作成

BIM のメリットとしては、

- 平面図・立面図・断面図をコンピュータ上の単一の建築モデルから自動生成させることで相互の整合性が確保される。
- 設計プロセスの中で各部材の必要量が自動計算される。
- 世界共通規格である IFC を使用し、構造計算ソフトや積算ソフトへデータを送ることができる。

等が挙げられます。次世代の建築設計技術を習得してみませんか。

## 講習内容等



## 講師

ポリテクセンター千葉

## 【使用機器等】

BIM ソフトウェア (ArchiCAD19)、開発元グラフィソフトジャパン (株) 作成の演習資料「Magic」

## 【持参品】

筆記用具

## コース番号

## 日 程

H1801

平成 28 年 11 月 26 日 (土)、27 日 (日) 【追加コース】

## 日 数

## 時 間

## 定員

## 受 講 料

2日間(12時間)

9:10～16:00 (6時間/日)

10名

8,000円(税込)

NEW